

【質問への回答】生涯学習推進会議

【質問】

1 横須賀 委員

1.1 ライフステージに応じた学びの充実

ページ数： 4 ページ

連 番： 18

事業名： 放課後子ども教室（ゆうゆうプラザ）

質問内容： 学校の授業終了時に、児童生徒に居場所を提供することは非常に良いことと感じます。令和6年度は、2,838人の児童が参加、371講座を開設、児童参加率42.7%とあります。

この2,838人は延べ参加人数でしょうか？久喜市の児童数を存じ上げないのですが、いずれにせよ、全児童の42.7%が、一度以上講座に参加しているとの理解でよろしいでしょうか。

また、具体的内容についてもう少し詳細をお聞かせいただけると幸いです。

【回答】生涯学習課

2,838人は、昨年度の参加児童生徒の総数で、延べ人数ではございません。市内全児童6,654人に対し、各ゆうゆうプラザへ申込、活動をした児童の人数の総数を示しています。

2,838人は、各ゆうゆうプラザにおいて、1度以上、開設している講座へ参加した児童の人数です。各ゆうゆうプラザでは、1日に複数の講座を開設し、児童が選択し、参加している場合もございます。また、講座の開設は、各ゆうゆうプラザの実施委員やサポーターの状況に応じて、開設日数や講座数を決定しているため異なります。令和6年度においては、最大は49講座を実施したゆうゆうプラザもございました。

ゆうゆうプラザの活動につきましては、学習活動、スポーツ活動、文化・芸術活動、イベントなど多岐にわたります。学習活動ではロボット制作やサイエンスラボなど、スポーツ活動では球技や武道、ダンスなどを行っています。文化・芸術では陶芸やフラワーアレンジメントなど、イベントでは芋ほりや親子で料理をするなどしております。生涯学習推進大会、まなびすと久喜でも掲示物や作品発表、児童の活動発表などで参加をする予定ですので、ご覧いただければと思います。